

第3章 将来像と基本方針・施策の分類

1. 将来像

古代国家形成期の4～6世紀に王の権威を国内外に示すために造営され、1600年もの長きに渡り、地域が守り親しんできた百舌鳥・古市古墳群。

地域住民から、永く「仁徳さん」、「応神さん」と親しみをこめて呼ばれ、また明治時代中頃までは、薪木を採るなど生活の糧の場として、地域と共存しながら守られてきました。

市街化が進んだ現在においても、古墳群は自然の緑地と見間違えるような巨大なみどりや水を有する地域の貴重なオアシス空間となっています。

今を生きる私たちは、この世界的に類を見ない「百舌鳥・古市古墳群」の価値を十分認識し、人類の宝として次世代へと引き継ぐとともに、古墳群を有するまちの環境を整え、“地域の人々が誇りをもち、住み続けたいと感じるまち”にしていくことが望まれます。

また、世界文化遺産登録に向けた取り組みを契機として、行政、地域住民、民間事業者、NPO等が連携して、まちの魅力を磨くとともに、国内外の大勢の人々にその魅力を発信し、“世界中が興味を持つまち”“訪れる人に愛されるまち”を実現し、地域のにぎわいへとつなげていくことが重要です。

そこで、百舌鳥・古市古墳群をとりまく地域の将来像を次のとおり定めます。

【 将来像 】

いにしえから現代、そして未来へ

世界に誇る百舌鳥・古市古墳群とともに輝くまち

大小90もの古墳が生み出す「厳粛」・「静寂」・「圧倒」感。

比類のないこれらの価値や魅力を守り活かすことで、

みどりやまちなみに優れた “都市空間が輝くまち”

多くの人々が興味を持ち訪れたいと感じる “地域魅力が輝くまち”

住んでいる人が誇りをもち、訪れる人が憧れる “人が輝くまち”

をめざす。

同時に、かつて世界の玄関口として国を超えて交流してきた「歴史」をつなぎ、時代を超えて未来に続く “世界から注目される輝くまち”をめざす。

2. 基本方針

将来像の実現に向けて、3つの基本方針を設定します。

【3つの基本方針】

基本方針1

古墳群と連なる みどりや水のうるおいのあるまちの形成

ときを超えて地域と共存してきた古墳群を適切に保存し、未来へと継承していくため、古墳群の価値や歴史を尊重するとともに、それらと調和するまちとして、景観に配慮し、みどりや水のうるおいあるまちづくりを推進します。

基本方針2

古墳群に親しむ 快適で人にやさしいまちづくりの推進

古墳群の魅力にふれ、古墳群に親しみやすい受入体制を整えるとともに、便利で快適な交通環境を整えることで、国内外から訪れる人にとっても住む人にとっても便利で快適な、人にやさしいまちづくりを推進します。

基本方針3

古墳群を楽しむ 新たな魅力とにぎわいの創出

古墳群とその地域の魅力を発信するとともに、周辺の歴史文化資産と連携することなどにより、新たなまちの魅力とにぎわいを創出します。

3. 施策の分類

3つの基本方針に基づき、以下のとおり地域活性化に向けた施策を分類します。

基本方針	施策の分類	(キーワード)	主な取り組み例
古墳群と連なる みどりや水のうる おいのあるまちの 形成	①保存管理	守る 育てる	<ul style="list-style-type: none"> 古墳の保全・管理 地域と一体となった古墳を守る活動 古墳の価値を学ぶ
	②景観形成	活かす	<ul style="list-style-type: none"> 古墳周辺の景観への配慮（高さ・屋外 広告物等） 古墳と調和したまちなみへの誘導
	③みどりの充実	増やす 保つ	<ul style="list-style-type: none"> 道路・公園など公共用地の緑化 民有地の緑化 農地・ため池の景観保全
古墳群に親しむ 快適で人にやさし いまちづくりの推 進	④受入体制の整備	導く 迎える	<ul style="list-style-type: none"> アクセスルートの整備 駅舎・駅周辺の整備 多様な周遊手段の整備 観光案内の充実 便益施設の整備・充実
	⑤案内の充実	もてなす 伝える	<ul style="list-style-type: none"> ガイダンス機能の充実（展示・解説等） ボランティアガイドの育成・充実 多様な情報発信ツールによる案内の充 実
古墳群を楽しむ 新たな魅力と にぎわいの創出	⑥情報発信	広める	<ul style="list-style-type: none"> 古墳群と地域魅力の情報発信 ブランドイメージの構築
	⑦誘客の展開	惹きつける みがく	<ul style="list-style-type: none"> 地域協働イベントの開催 周遊コースの魅力向上 何度も訪れたいくなる仕掛けづくり 地域特産品や観光商品の開発
	⑧広域連携の強化	繋げる	<ul style="list-style-type: none"> 周辺の観光資源との連携（環濠都市地 域、寺内町、竹内街道等） 関西の世界遺産との連携

